

出資法人等経営状況報告書

1 作成年月日及び担当部署

作成年月日	令和5年8月24日	担当部署	農林水産部 農政課
-------	-----------	------	-----------

※以下は令和5年2月28日現在の内容です。

2 法人等の概要

法人名	公益財団法人 清里農業公社		
代表者	理事長 保坂 一八		
	<input type="checkbox"/> 常勤	<input checked="" type="checkbox"/> 非常勤	<input checked="" type="checkbox"/> プロパー <input type="checkbox"/> 市兼務 <input type="checkbox"/> その他
所在地	新潟県上越市清里区上田島122番地		
設立年月日	平成5年3月26日		
基本金	27,000千円	市出捐割合	70.0%
設立目的	少子高齢化や兼業化などの要因による農地の荒廃が懸念される清里区における農地の効率的利用、地域資源たる農地の保全及び次世代への継承を図り、安全な食料の安定供給や食料自給率向上に寄与し、もって清里区の地域振興に寄与する。		
主な事業	(1) 担い手育成事業 (2) 農作業支援事業 (3) 水稻育苗支援事業 (4) 乾燥調製支援事業 (5) 農用地保全事業		

3 役員数

(単位：人)

	常勤	非常勤	計	内訳		
				プロパー	市兼務	その他
理事	0	4	4	4	0	0
監事	0	2	2	1	1	0
計	0	6	6	5	1	0

4 職員数

(単位：人)

	計	内訳	
		プロパー	市兼務
正社員	2	2	0
その他	0	0	0
計	2	2	0

5 事業実績（概要）

【令和4年度の経営状況】

経常収益は、直播や密苗の普及に伴い、育苗の受注数が減少したことにより、水稻育苗支援事業収益が減少し、前年度と比較して282千円減の9,166千円となりました。

経常費用は、管理事務費等の縮減に努め、前年度と比較して128千円減の11,762千円となりました。

全体収支としては、当期一般正味財産増減額と当期指定正味財産増減額の合計2,596千円の赤字であり、正味財産期末残高は77,451千円となりました。

【令和4年度を取組状況】

○担い手育成事業

清里区内の認定農業者等に対して、農業経営の改善や農業技術の習得を支援しました。

・新規就農者支援

新規就農者や若手農業者に対して、農地の拡大支援や農作業の技術指導のほか、仲間作りの支援を行いました。

・農業法人等支援

令和元年度に設立した農業法人（2法人）に対して、各種情報提供や法人間連携等を支援しました。

農地所有適格法人（8法人）及び個人農場（1事業者）の経営発展に向け、生産資材の共同購入及び生産物の共同販売を支援しました。

○農作業支援事業

農業法人等に対して、耕うん、代かき、田植え、刈取り等のオペレーターを派遣したほか、地域要望に応じて、育苗支援や乾燥調製支援に取り組みました。

【直近3年間の事業実績の推移】

事業名	令和2年度	令和3年度	令和4年度
春作業 オペレーター支援	40日	38日	38日
秋作業 オペレーター支援	40日	38日	38日
水稻育苗支援事業	81,238枚	78,251枚	72,612枚
乾燥調製支援事業	60.0ha	60.0ha	60.0ha

○農用地保全事業

・農地の流動化支援

耕作の継続が困難な農業者に対して、農業法人等への農地の利用権設定を支援し、農地の保全とともに担い手の育成を支援しました。

・清里区における各地区圃場整備推進協議会への活動支援

国・県のほ場整備事業の導入を計画する地域に対して、生産基盤の強化に向けた活動を支援しました。

6 財務状況（税抜）

（単位：千円）

項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度
		自 令和2年3月1日 至 令和3年2月28日	自 令和3年3月1日 至 令和4年2月28日	自 令和4年3月1日 至 令和5年2月28日
正味財産増減計算書	一般正味財産増減の部			
	経常収益	9,679	9,448	9,166
	基本財産運用益	2	1	1
	特定資産運用益	0	0	0
	受取会費	0	0	0
	事業収益	9,622	9,393	9,111
	受取補助金等	0	0	0
	その他経常収益	55	55	55
	経常費用	12,431	11,890	11,762
	事業費	10,109	9,676	9,669
	管理費	2,322	2,215	2,093
	当期経常増減額	△2,753	△2,442	△2,596
	経常外収益	0	0	0
	経常外費用	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
	税引前当期一般正味財産増減額	△2,753	△2,442	△2,596
	法人税等	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	△2,753	△2,442	△2,596
	一般正味財産期首残高	58,242	55,489	53,046
	一般正味財産期末残高	55,489	53,046	50,451
指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	27,000	27,000	27,000	
指定正味財産期末残高	27,000	27,000	27,000	
正味財産期末残高	82,489	80,046	77,451	
項目		令和3年2月28日現在	令和4年2月28日現在	令和5年2月28日現在
貸借対照表	資産	82,961	80,230	77,702
	負債	473	184	252
	正味財産	82,489	80,046	77,451
	指定正味財産	27,000	27,000	27,000
一般正味財産	55,489	53,046	50,451	

※ 金額については、千円未満を四捨五入して表示しており、端数処理の関係上、決算書及び計算結果と一致しない場合があります。

7 市からの財政支出等

(1) 委託額（税込）

（単位：千円）

内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
①				
計	0	0	0	

(2) 財政援助額（税込）

（単位：千円）

内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
① 補助金（助成金）	0	0	0	
② 貸付金	0	0	0	
③ 損失補償	0	0	0	
④ 債務保証	0	0	0	
⑤ その他（ ）	0	0	0	
計	0	0	0	

8 市以外からの補助金・助成金等

(1) 受給額（税込）

（単位：千円）

内訳	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
①				
計	0	0	0	

9 今後の経営計画等

(1) 次期事業計画

清里農業公社の設立目的に基づき、清里区の農業発展に寄与するため、次の事項を中心に取り組んでいく。

- ・ 新規就農者、新規法人、星の清里協同組合の安定経営に向けた支援を継続するとともに、中山間地域における農業法人等の経営発展に向けて、生産資材の共同購入及び生産物の共同販売の組織化を支援する。
- ・ 地域特性をいかした清里方式の営農体制（清里一農場化計画）の確立に向けて、清里区内の農地所有適格法人、生産組合、認定農業者と連携し、効率的な農作業を支援する。
- ・ ほ場整備事業を活用した農地の集積・集団化を推進し、生産基盤の確立と担い手の育成を支援する。

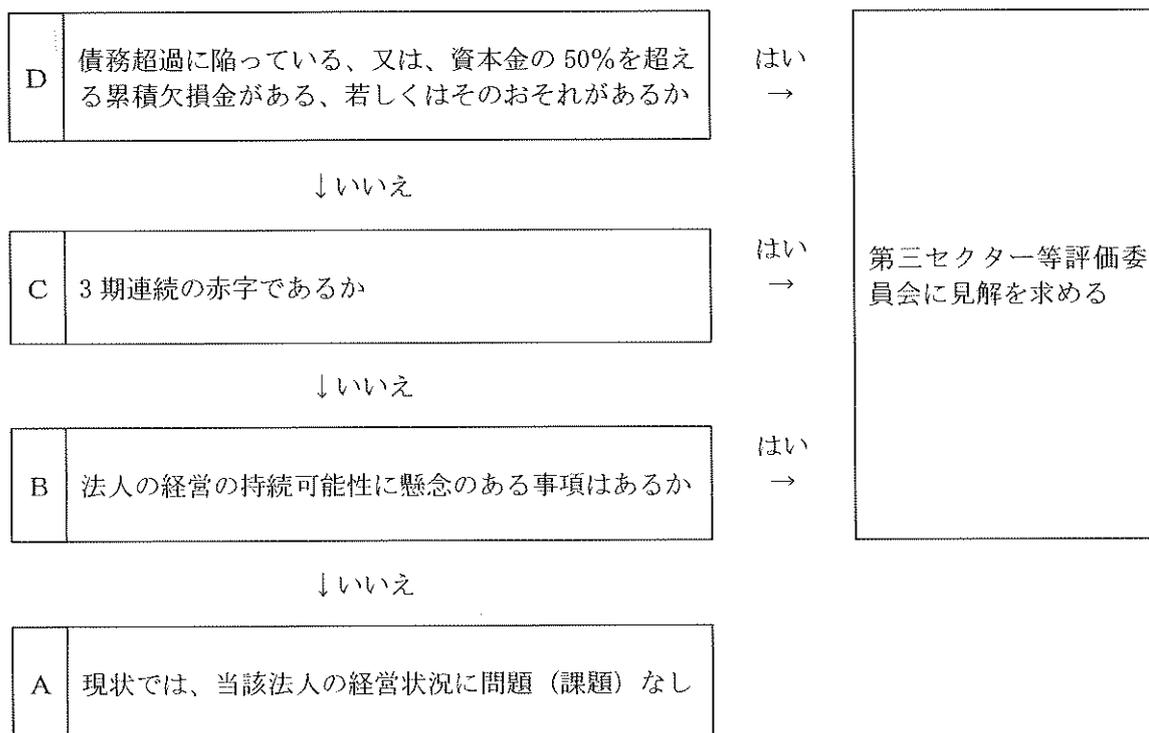
(2) 中長期経営計画

なし

10 令和5年度 経営状況の分析・評価

(1) 第三セクター等の経営状況の分析・評価のフローチャート

※「第三セクター等に対する関与方針」から抜粋



フローチャートによる評価基準		備考
A	経営状況に問題（課題）なし	引き続き経営努力を行う
B	法人の経営の持続可能性に懸念がある	経営健全化の可能性について、第三セクター等評価委員会に見解を求める
C	当期純利益が3期連続の単年度赤字である	
D	債務超過に陥っている、又は、資本金の50%を超える累積欠損金がある	

フローチャートによる評価	C
--------------	---

【特記事項】

清里農業公社に対して市は運営費補助を行っておらず、同公社は、毎年度、正味財産が減少しているが、同公社の財産を活用して清里区の農業振興事業を実施していくことを市と同公社で合意しているため、第三セクター等評価委員会の経営状況の分析・評価の対象外とする。

- ・ 非営利法人においては、累積欠損金という概念がないため、初期の正味財産に対する減少分を累積欠損金と読み替える。
- ・ 「3期連続の赤字」の判断においては、「当期一般正味財産増減高」と「当期指定正味財産増減高」の合計がマイナスとなる場合は、赤字と読み替える。

令和4年度 事業報告

令和4年度の本法人の事業状況は、下記のとおりです。

1 農業の担い手の育成に関する事業

(1) 新規就農者支援

新規就農した以下の6名に対し、面積拡大支援対策と各種情報提供及び仲間作りを行った。

- ・上田島 小山 竜満
- ・菅原 上原 雄大
- ・菅原 上原 拓哉
- ・今曾根 植木 丈晴
- ・馬屋 風間 匠
- ・上中條 笹川 賢宏
- ・法人関係職員 40歳以下(清里スマート農業研究会) 約10名

(2) 新規法人支援

・新規に設立した下記法人に対し、支援を行った。

各種情報提供、法人間連携調整、その他支援

(株)KS光(上中條・笹川農場)

(株)TY GREEN(菅原・上原農場)

(3) 生産資材共同購入・生産物共同販売の組織化

下記の法人及び一般農家の経営発展に向け、生産資材共同購入及び生産物共同販売の組織化の支援を行った。

- ・(有)グリーンファーム清里
- ・(農)北野生産組合
- ・(農)TONOファーム
- ・(農)清里アグリWA
- ・(農)水倉ファーム
- ・(株)KS光
- ・(株)TY GREEN
- ・小山農場
- ・(農)青柳生産組合

2 農作業の支援に関する事業

(1) 当社が行う作業支援

ア 耕耘代かき・田植え・刈り取り等の農作業支援は農業法人等への機械を持たないオペレータ支援を行った。

イ 乾燥調製 60ha(4,800俵)

ウ 育苗播種作業 72,612枚

(2) 区内農業法人・生産組合・その他組織への作業斡旋等

	利用権等の 再設定 * 1	作業受委託 の斡旋調整 * 2	施設利用 育苗・RC * 3	その他 作業連携 * 4
(有)グリーンファーム清里	○	○	○	○
(農)北野生産組合	○	○	○	○
(農)TONOファーム	○	○	○	○
(農)清里アグリWA	○	○	○	○
(農)水倉ファーム	○	○	○	○
(農)青柳生産組合	○	○	○	○
(株)KS光	○	○	○	○
(株)TY GREEN	○	○	○	○
馬屋・風間農場	○	○	○	○
上田島・小山農場	○	○	○	○
清里採種組合		○		○
(一社)榎池農業振興会				(法人部会)

* 1 農地の利用権を(有)グリーンファーム清里を中心とした法人や一般農家へ再設定する

* 2 一般農家・法人等の作業受委託の斡旋調整

* 3 農業公社所有の育苗センター・RC(ライスセンター)利用

* 4 多面的機能支払作業・圃場手直し作業その他連携調整

3 農用地の保全に関する事業(中山間地の農用地保全等)

(1) 農地の流動化支援

耕作を継続することが難しい農業者からの農用地を当公社が受託し、上記2の(2)の「利用権設定」で○印が付いている組織等へ利用権を再設定し、平坦地に限らず、中山間地の農用地も保全すると共に、担い手育成を行った。

(2) 清里各地区ほ場整備推進協議会への活動支援

高生産農業を推進し、農業経営の体質強化を図るため、農業競争力強化基盤整備事業及び農地中間管理機構農地整備事業を導入し、関係地域農家の生産基盤の確立及び農業経営の安定、併せて事業による地域開発の推進を図った。

令和 4 年度

決 算 報 告 書

自 令和 4 年 3月 1日

至 令和 5 年 2月 28日

公益財団法人 清里農業公社

貸借対照表

令和5年2月28日現在

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,575,334	1,385,189	190,145
流動資産合計	1,575,334	1,385,189	190,145
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	27,000,000	27,000,000	0
基本財産合計	27,000,000	27,000,000	0
(2) その他固定資産			
建物	22,151,886	24,869,946	△ 2,718,060
農機具	1	1	0
構築物	1	1	0
土地	26,900,000	26,900,000	0
電話加入権	74,984	74,984	0
その他固定資産合計	49,126,872	51,844,932	△ 2,718,060
固定資産合計	76,126,872	78,844,932	△ 2,718,060
資産合計	77,702,206	80,230,121	△ 2,527,915
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	251,636	183,671	67,965
流動負債合計	251,636	183,671	67,965
負債合計	251,636	183,671	67,965
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	27,000,000	27,000,000	0
指定正味財産合計	27,000,000	27,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(27,000,000)	(27,000,000)	(0)
2. 一般正味財産	50,450,570	53,046,450	△ 2,595,880
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	77,450,570	80,046,450	△ 2,595,880
負債及び正味財産合計	77,702,206	80,230,121	△ 2,527,915

正味財産増減計算書

令和4年 3月 1日から令和5年 2月28日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	539	539	0
基本財産受取利息	539	539	0
農業支援事業収益	1,520,000	1,520,000	0
春秋作業支援収益	760,000	760,000	0
施設事業業取益	7,590,600	7,872,550	-281,950
播種作業取益	3,630,600	3,912,550	-281,950
乾燥調整作業取益	3,960,000	3,960,000	0
受取負担金	55,000	55,000	0
受取負担金	55,000	55,000	0
雑収益	25	26	-1
受取利息	25	26	-1
経常収益計	9,166,164	9,448,115	-281,951
(2) 経常費用			
事業費	9,668,657	9,675,676	-7,019
給料手当当費	5,749,475	5,760,703	-11,228
福利信厚生当	891,910	887,701	4,209
通減価備生費	9,600	9,600	0
消耗什備品費	2,578,462	2,578,462	0
修繕繕料費	6,000	6,000	0
燃費	18,000	18,000	0
租保料費	10,800	10,800	0
管税課	19,980	19,980	0
給福利手当	384,430	384,430	0
福会利手当	2,093,387	2,214,799	-121,412
通減信厚生当	1,401,613	1,404,351	-2,738
消耗什備品費	217,431	216,405	1,026
光熱水料費	48,500	63,000	-14,500
租保料費	2,400	2,400	0
支租保料費	139,598	139,598	0
雑支租保料費	6,000	6,000	0
租保料費	1,200	1,200	0
支租保料費	12,000	12,000	0
租保料費	2,220	2,220	0
支租保料費	14,770	14,770	0
租保料費	23,325	65,125	-41,800
租保料費	224,330	287,730	-63,400
経常費用計	11,762,044	11,890,475	-128,431
評価損益等調整前当期経常増減額	-2,595,880	-2,442,360	-153,520
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-2,595,880	-2,442,360	-153,520
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-2,595,880	-2,442,360	-153,520
一般正味財産期首残高	53,046,450	55,488,810	-2,442,360
一般正味財産期末残高	50,450,570	53,046,450	-2,595,880
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	539	539	0
基本財産受取利息	539	539	0
一般正味財産への振替額	-539	-539	0
一般正味財産への振替額	-539	-539	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	27,000,000	27,000,000	0
指定正味財産期末残高	27,000,000	27,000,000	0
III 正味財産期末残高	77,450,570	80,046,450	-2,595,880

公益財団法人 清里農業公社

正味財産増減計算書内訳表

令和4年3月1日から令和5年2月28日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引控除	合計
	公1			
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	539	0	0	539
基本財産受取利息	539			539
事業収益	9,110,600	0	0	9,110,600
農作業支援事業収益	1,520,000			1,520,000
施設事業収益	7,590,600			7,590,600
受取負担金	55,000	0	0	55,000
受取負担金	55,000			55,000
雑収益	25	0	0	25
受取利息	25			25
経常収益計	9,166,164	0	0	9,166,164
(2) 経常費用				
事業費	9,668,657		0	9,668,657
給料手当	5,749,475			5,749,475
福利厚生費	891,910			891,910
通信運搬費	9,600			9,600
減価償却費	2,578,462			2,578,462
消耗什器備品費	6,000			6,000
修繕費	18,000			18,000
燃料費	10,800			10,800
保険料	19,980			19,980
租税公課	384,430			384,430
管理費		2,093,387	0	2,093,387
給料手当		1,401,613		1,401,613
福利厚生費		217,431		217,431
会議費		48,500		48,500
通信運搬費		2,400		2,400
減価償却費		139,598		139,598
消耗什器備品費		6,000		6,000
燃料費		1,200		1,200
光熱水料費		12,000		12,000
保険料		2,220		2,220
租税公課		14,770		14,770
支払負担金		23,325		23,325
雑費		224,330		224,330
経常費用計	9,668,657	2,093,387	0	11,762,044
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 502,493	△ 2,093,387	0	△ 2,595,880
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 502,493	△ 2,093,387	0	△ 2,595,880
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 502,493	△ 2,093,387	0	△ 2,595,880
一般正味財産期首残高	69,448,246	△ 16,401,796		53,046,450
一般正味財産期末残高	68,945,753	△ 18,495,183	0	50,450,570
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	539			539
基本財産受取利息	539			539
一般正味財産への振替額	△ 539			△ 539
一般正味財産への振替額	△ 539			△ 539
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	27,000,000			27,000,000
指定正味財産期末残高	27,000,000	0	0	27,000,000
III 正味財産期末残高	95,945,753	△ 18,495,183	0	77,450,570

収支計算書

令和4年 3月 1日から令和5年 2月28日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,000	539	461
基本財産受取利息	1,000	539	461
農業支援事業収益	1,480,000	1,520,000	-40,000
春秋作業支援収益	740,000	760,000	-20,000
施設作業支援収益	740,000	760,000	-20,000
施播種作業収益	7,760,000	7,590,600	169,400
乾燥調整作業収益	3,800,000	3,630,600	169,400
受取負担金	3,960,000	3,960,000	0
受取負担金	0	55,000	-55,000
雑収益	0	55,000	-55,000
受取利息	1,000	25	975
受取利息	1,000	25	975
経常収益計	9,242,000	9,166,164	75,836
(2) 経常費用			
事業費	9,904,730	9,668,657	236,073
給福通信減消耗燃保租雑管	5,628,000	5,749,475	-121,475
給福通信減消耗燃保租雑管	1,101,480	891,910	209,570
給福通信減消耗燃保租雑管	12,000	9,600	2,400
給福通信減消耗燃保租雑管	2,579,400	2,578,462	938
給福通信減消耗燃保租雑管	7,500	6,000	1,500
給福通信減消耗燃保租雑管	30,000	18,000	12,000
給福通信減消耗燃保租雑管	18,000	10,800	7,200
給福通信減消耗燃保租雑管	45,000	19,980	25,020
給福通信減消耗燃保租雑管	433,350	384,430	48,920
給福通信減消耗燃保租雑管	50,000	0	50,000
給福通信減消耗燃保租雑管	2,244,270	2,093,387	150,883
給福通信減消耗燃保租雑管	1,372,000	1,401,613	-29,613
給福通信減消耗燃保租雑管	268,520	217,431	51,089
給福通信減消耗燃保租雑管	100,000	48,500	51,500
給福通信減消耗燃保租雑管	40,000	0	40,000
給福通信減消耗燃保租雑管	3,000	2,400	600
給福通信減消耗燃保租雑管	139,600	139,598	2
給福通信減消耗燃保租雑管	7,500	6,000	1,500
給福通信減消耗燃保租雑管	2,000	1,200	800
給福通信減消耗燃保租雑管	20,000	12,000	8,000
給福通信減消耗燃保租雑管	5,000	2,220	2,780
給福通信減消耗燃保租雑管	16,650	14,770	1,880
給福通信減消耗燃保租雑管	20,000	23,325	-3,325
給福通信減消耗燃保租雑管	250,000	224,330	25,670
経常費用計	12,149,000	11,762,044	386,956
評価損益等調整前当期経常増減額	-2,907,000	-2,595,880	-311,120
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-2,907,000	-2,595,880	-311,120
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-2,907,000	-2,595,880	-311,120
一般正味財産期首残高	53,046,450	53,046,450	0
一般正味財産期末残高	50,139,450	50,450,570	-311,120
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産期首残高	27,000,000	27,000,000	0
指定正味財産期末残高	27,000,000	27,000,000	0
III 正味財産期末残高	77,139,450	77,450,570	-311,120

財 産 目 録

令和 5年 2月 28日現在

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金	普通預金 えちご上越農協清里支店 第四北越銀行高田営業部	運転資金として	1,575,334 (1,108,026) (467,308)
流動資産合計				1,575,334
(固定資産)	定期預金	えちご上越農協清里支店	基本財産に充てるために保有している資金であり、定期預金として管理している。	27,000,000
その他の固定資産	建物	農機具格納庫兼事務所 (自動火災報知設備含む) 乾燥調整施設 大型パイプハウス	農機具格納庫：公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。 事務所：管理運営の用に供している。 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	22,151,886
	農機具	水稻育苗施設機械	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	1
	構築物	ハウス内道路	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	1
	土地	2,190㎡ 上越市清里区上田島122 2,891㎡ 上越市清里区上田島119 627.98㎡ 上越市清里区菅原72-12	公益目的事業と管理運営の用に供している 共用財産である。 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。 公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	26,900,000
	電話加入権	電話番号025-528-4270	公益目的事業と管理運営の用に供している 共用財産である。	74,984
固定資産合計				76,126,872
資産合計				77,702,206
(流動負債)	預り金	社会保険料 源泉所得税 旅行積立預り金	職員預り2月分社会保険料 職員預り1～2月分源泉所得税 職員預り令和2年～4年分旅行積立預り	251,636 (67,156) (4,480) (180,000)
流動負債合計				251,636
固定負債合計				0
負債合計				251,636
正味財産				77,450,570

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当なし

(3) 固定資産の減価償却の方法
固定資産（リース資産を除く）
減価償却資産について、定額法により直接減価償却を実施している。

(4) 引当金の計上基準
該当なし

(5) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲
該当なし

(6) 消費税の会計処理
消費税の会計処理は税込方式によっている。

2. 会計方針の変更 該当なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
【基本財産】				
定期預金	27,000,000	0	0	27,000,000
小 計	27,000,000	0	0	27,000,000
【特定資産】				
小 計	0	0	0	0
合 計	27,000,000	0	0	27,000,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
【基本財産】				
定期預金	27,000,000	27,000,000	0	0
小 計	27,000,000	27,000,000	0	0
【特定資産】				
小 計	0	0	0	0
合 計	27,000,000	27,000,000	0	0

5. 担保に供している資産

該当なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土地	26,900,000	0	26,900,000
建物	97,110,694	74,958,808	22,151,886
農機具	46,515,000	46,514,999	1
構築物	5,151,846	5,151,845	1
電話加入権	74,984	0	74,984
合計	175,752,524	126,625,652	49,126,872

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
該当なし			0
			0
合計	0	0	0

8. 保証債務等の偶発債務

該当なし

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
該当なし			0
			0
合計	0	0	0

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
該当なし					0	
					0	
合計		0	0	0	0	

11. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

基金及び代替基金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
該当なし				0
				0
合計	0	0	0	0

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	539
合 計	539

13. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

属 性	法人等の名称	住 所	資産総額	事業の内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額	科 目	期末残高
						役員の業務等	事業上の関係				
該当なし											

14. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金および現金同等物の期末残高と貸借対照表に記載されている金額との関係は以下のとおりである。

(単位：円)

前 期 末	当 期 末
該当なし	

(2) 重要な非資金取引は、以下のとおりである。

前 期 末	当 期 末
該当なし	

15. 重要な後発事象

該当なし

16. その他

該当なし

令和4年度会計監査報告について

公益財団法人 清里農業公社

監事 池田尚江 

監事 佐藤 辰二 

令和4年度公益財団法人清里農業公社 会計監査の結果について、次のとおり報告いたします。

- 1 監査年月日 令和5年3月27日(月) 午後1時30分
- 2 立会人 理事長 保坂 一八
事務局次長 平田 正明
- 3 監査対象期間 令和4年3月1日から令和5年2月28日まで
- 4 監査の結果 令和4年度公益財団法人清里農業公社の決算及び報告書に基づき、事務手続き又、帳簿等の閲覧により実査確認を行い監査し、その結果は適正であると認めます。

令和5年度 事業計画

《 令和5年度事業計画 》

終息しない新型コロナがもたらす米の消費削減問題、ロシア・ウクライナ戦争による見通しの立たない生産資材の高騰等、引き続き農業情勢は非常に厳しい状況にある。

それら要因が各農業法人・大規模専業農家に与える影響はあまりにも大きく、法人の存続や営農の存続危機にあると言っても過言ではない。

そのような中、究極のコスト低減でもあるほ場整備事業を推し進め、「消費者に喜ばれる高品質、良食味の農産物」「安全、安心な農産物」をより低コストで安定生産できる経営の実現を支援していく。

また、昨年設立した「星の清里協同組合」と連携し、急務である働き手、後継者育成問題について積極的に支援を行う。

農業法人・認定農業者、それぞれが連携を図り、地域の特性を生かした清里方式の営農スタイル(清里地区内のほ場整備事業及び清里一農場化計画)の確立に向けて支援を行う。

1 農業の担い手の育成に関する事業

(1) 新規就農者支援

新規就農した以下の6名に対し、面積拡大支援対策と各種情報提供及び仲間作りを行う。

- ・上田島 小山 竜満
- ・菅原 上原 雄大
- ・菅原 上原 拓哉
- ・今曾根 植木 丈晴
- ・馬屋 風間 匠
- ・上中條 笹川 賢宏
- ・法人関係職員40歳以下(清里スマート農業研究会) 約10名

(2) 新規法人支援

・新規に設立した下記法人に対し、支援を行う。

各種情報提供、法人間連携調整、その他支援

星の清里協同組合

(株)KS光(上中條・笹川農場)

(株)TY GREEN(菅原・上原農場)

(3) 生産資材共同購入・生産物共同販売の組織化

下記の法人及び一般農家の経営発展に向け、生産資材共同購入及び生産物共同販売の組織化の支援を行う。

- ・(有)グリーンファーム清里
- ・(農)北野生産組合
- ・(農)TONOファーム
- ・(農)清里アグリWA
- ・(農)水倉ファーム
- ・(株)KS光
- ・(株)TY GREEN
- ・(農)青柳生産組合
- ・小山農場
- ・風間農場

2 農作業の支援に関する事業

(1) 当社が行う作業支援

- ア 耕耘代かき・田植え・刈り取り等の農作業支援は農業法人等への機械を持たないオペレータ支援
- イ 乾燥調製 60ha (4,800 俵)
- ウ 育苗播種作業 76,000 枚

(2) 区内農業法人・生産組合・その他組織への作業斡旋等

	利用権等の 再設定 * 1	作業受委託 の斡旋調整 * 2	施設利用 育苗・RC * 3	その他 作業連携 * 4
(有)グリーンファーム清里	○	○	○	○
(農)北野生産組合	○	○	○	○
(農)TONOファーム	○	○	○	○
(農)清里アグリWA	○	○	○	○
(農)水倉ファーム	○	○	○	○
(農)青柳生産組合	○	○	○	○
(株)KS光	○	○	○	○
(株)TY GREEN	○	○	○	○
馬屋・風間農場	○	○	○	○
上田島・小山農場	○	○	○	○
清里採種組合		○		○
櫛池農業振興会				(法人部会)

- * 1 農地の利用権を(有)グリーンファーム清里を中心とした法人や一般農家へ再設定する
- * 2 一般農家・法人等の作業受委託の斡旋調整
- * 3 農業公社所有の育苗センター・RC(ライスセンター)利用
- * 4 多面的機能支払作業・圃場手直し作業その他連携調整

3 農用地の保全に関する事業 (中山間地の農用地保全等)

(1) 農地の流動化支援

耕作を継続することが難しい農業者からの農用地を当社が受託し、上記2の(2)の「利用権設定」で○印が付いている組織等へ利用権を再設定し、平坦地に限らず、中山間地の農用地も保全すると共に、担い手育成を行う。

(2) 清里各地区は場整備推進協議会への活動支援

高生産農業を推進し、農業経営の体質強化を図るため、農業競争力強化基盤整備事業及び農地中間管理機構農地整備事業を導入し、関係地域農家の生産基盤の確立及び農業経営の安定、併せて事業による地域開発の推進を図る。

公益財団法人 清里農業公社
正味財産増減計算書(予算書)

令和5年3月1日から令和6年2月29日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,000	1,000	0
基本財産受取利息	1,000	1,000	0
事業収益	7,860,000	9,240,000	△ 1,380,000
農作業支援事業収益	400,000	1,480,000	△ 1,080,000
施設事業収益	7,460,000	7,760,000	△ 300,000
雑収益	1,000	1,000	0
受取利息	1,000	1,000	0
経常収益計	7,862,000	9,242,000	△ 1,380,000
(2) 経常費用			
事業費	9,854,730	9,904,730	△ 50,000
給料手当	5,628,000	5,628,000	0
福利厚生費	1,101,480	1,101,480	0
通信運搬費	12,000	12,000	0
減価償却費	2,579,400	2,579,400	0
消耗什器備品費	7,500	7,500	0
修繕費	30,000	30,000	0
燃料費	18,000	18,000	0
保険料	45,000	45,000	0
租税公課	433,350	433,350	0
雑費	0	50,000	△ 50,000
管理費	2,344,270	2,244,270	100,000
給料手当	1,372,000	1,372,000	0
福利厚生費	268,520	268,520	0
会議費	200,000	100,000	100,000
旅費交通費	40,000	40,000	0
通信運搬費	3,000	3,000	0
減価償却費	139,600	139,600	0
消耗什器備品費	7,500	7,500	0
燃料費	2,000	2,000	0
光熱水料費	20,000	20,000	0
保険料	5,000	5,000	0
租税公課	16,650	16,650	0
支払負担金	20,000	20,000	0
雑費	250,000	250,000	0
経常費用計	12,199,000	12,149,000	50,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,337,000	△ 2,907,000	△ 1,430,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,337,000	△ 2,907,000	△ 1,430,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,337,000	△ 2,907,000	△ 1,430,000
一般正味財産期首残高	53,046,450	55,488,810	△ 2,442,360
一般正味財産期末残高	48,709,450	52,581,810	△ 3,872,360
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	27,000,000	27,000,000	0
指定正味財産期末残高	27,000,000	27,000,000	0
III 正味財産期末残高	75,709,450	79,581,810	△ 3,872,360

公益財団法人 清里農業公社
正味財産増減計算書内訳表(予算書)

令和5年3月1日から令和6年2月29日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引控除	合計
	公1			
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	1,000	0	0	1,000
基本財産受取利息	1,000			1,000
事業収益	7,860,000	0	0	7,860,000
農作業支援事業収益	400,000			400,000
施設事業収益	7,460,000			7,460,000
雑収益	1,000	0	0	1,000
受取利息	1,000			1,000
経常収益計	7,862,000	0	0	7,862,000
(2) 経常費用				
事業費	9,854,730		0	9,854,730
給料手当	5,628,000			5,628,000
福利厚生費	1,101,480			1,101,480
通信運搬費	12,000			12,000
減価償却費	2,579,400			2,579,400
消耗什器備品費	7,500			7,500
修繕費	30,000			30,000
燃料費	18,000			18,000
保険料	45,000			45,000
租税公課	433,350			433,350
雑費	0			0
管理費		2,344,270	0	2,344,270
給料手当		1,372,000		1,372,000
福利厚生費		268,520		268,520
会議費		200,000		200,000
旅費交通費		40,000		40,000
通信運搬費		3,000		3,000
減価償却費		139,600		139,600
消耗什器備品費		7,500		7,500
燃料費		2,000		2,000
光熱水料費		20,000		20,000
保険料		5,000		5,000
租税公課		16,650		16,650
支払負担金		20,000		20,000
雑費		250,000		250,000
経常費用計	9,854,730	2,344,270	0	12,199,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,992,730	△ 2,344,270	0	△ 4,337,000
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,992,730	△ 2,344,270	0	△ 4,337,000
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,992,730	△ 2,344,270	0	△ 4,337,000
一般正味財産期首残高	69,448,246	△ 16,401,796		53,046,450
一般正味財産期末残高	67,455,516	△ 18,746,066	0	48,709,450
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	27,000,000			27,000,000
指定正味財産期末残高	27,000,000	0	0	27,000,000
III 正味財産期末残高	94,455,516	△ 18,746,066	0	75,709,450

固定資産管理台帳

自 令和 5年 3月 1日 至 令和 6年 2月 29日

(単位：円)

資産の種類及び名称	取得年月日	数量	償却方法	耐用年数	償却率	償却月数	取得価額 (補助金等の額)	期首帳簿価額 (補助金等の額)	当期減価償却額 (補助金等の額)	減価償却累計額 (補助金等の額)	期末帳簿価額 (補助金等の額)	摘要
【その他固定資産（有形固定資産）】												
【建 物】												
農機具格納庫 鉄骨造一部2階建て	H 5/10/31	1	旧定額法	31	0.033	12	32,191,000 0	5,291,952 0	956,072 0	27,855,120 0	4,335,880 0	
乾燥調整施設 40ha規模 鉄骨造一部2階建て	H11/10/31	1	旧定額法	31	0.033	12	54,285,000 0	16,282,434 0	1,612,264 0	39,614,830 0	14,670,170 0	
大型パイプハウス一式 5棟	H14/ 6/30	5	旧定額法	14	0.071	12	5,250,000 0	5 0	0 0	5,249,995 0	5 0	
大型パイプハウス一式 2棟	H15/ 8/31	2	旧定額法	14	0.071	12	2,100,000 0	2 0	0 0	2,099,998 0	2 0	
農機具格納庫屋根葺き替え工事	H23/11/30	1	新定額法	15	0.067	12	1,050,525 0	252,829 0	70,385 0	868,081 0	182,444 0	
乾燥調整施設屋根葺き替え工事	H24/ 5/31	1	新定額法	15	0.067	12	1,184,169 0	324,663 0	79,339 0	938,845 0	245,324 0	
自動火災報知設備新設工事	H24/ 7/31	1	新定額法	8	0.125	12	1,050,000 0	1 0	0 0	1,049,999 0	1 0	
※ 計 ※							97,110,694 0	22,151,886 0	2,718,060 0	77,676,868 0	19,433,826 0	
【構 築 物】												
ハウス内道路 鉄筋コンクリート農道	H 6/10/31	1	旧定額法	15	0.066	12	5,151,846 0	1 0	0 0	5,151,845 0	1 0	
※ 計 ※							5,151,846 0	1 0	0 0	5,151,845 0	1 0	
【機 械 ・ 装 置】												
水稻育苗施設機械	H14/ 1/31	1	旧定額法	7	0.142	12	46,515,000 0	1 0	0 0	46,514,999 0	1 0	
※ 計 ※							46,515,000 0	1 0	0 0	46,514,999 0	1 0	
※ 有形固定資産計 ※							148,777,540 0	22,151,888 0	2,718,060 0	129,343,712 0	19,433,828 0	
※ その他の固定資産合計 ※							148,777,540 0	22,151,888 0	2,718,060 0	129,343,712 0	19,433,828 0	
※ 固定資産合計 ※							148,777,540 0	22,151,888 0	2,718,060 0	129,343,712 0	19,433,828 0	